

計算書類に対する注記(法人全体用)

1. 継続事業の前提に関する注記
該当なし

2. 重要な会計方針

- (1) 社会福祉法人会計基準に基づいて会計処理及び計算書類の作成をしています。
- (2) 固定資産の減価償却方法法定額法(平成19年3月31日以前に取得したものは旧定額法)、直接法
- (3) 退職給付引当金の計上基準 県民間社会福祉振興会退職金規程に基づき預け入れした額を退職給付引当金として計上
- (4) 賞与引当金の計上基準 (H30年12月からH31年3月分) 賞与支給相当額の8割を計上
- (5) 消費税の会計処理方法は、税込み会計処理方式を採用しています。

3. 重要な会計方針の変更
該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

- <基本退職金>
 - (1) 商工会議所が実施する特定退職金共済制度への加入
 - (2) 独立行政法人福祉医療機構が実施する社会福祉施設職員等退職手当共済制度への加入
 - (3) 宮城県民間社会福祉施設振興会が実施する退職共済制度への加入
- <弔意退職金>
 - (4) アクサ生命保険株式会社による保険の長期傷害保険への加入

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

- 当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。
- (1) 法人全体の計算書類(第一号第一様式、第二号第一様式、第三号第三様式)
 - (2) 事業区分別内訳表(第一号第二様式、第二号第二様式、第三号第二様式)
 - (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式)
 - (4) 公益事業における拠点区分別内訳表(第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式)
 - (5) 収益事業における拠点区分別内訳表(第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式)
 - (6) 各拠点区分におけるサービス区分の内容
 - ①法人本部拠点区分(社会福祉事業)
 - ②青葉保育園拠点区分(社会福祉事業)
 - ③荒井青葉保育園拠点区分(社会福祉事業)
 - ④栗生あおば保育園拠点区分(社会福祉事業)
 - ⑤八木山あおば保育園拠点区分(社会福祉事業)
 - ⑥光陽ホーム拠点区分(社会福祉事業)
 - ケアハウス光陽ホーム サービス区分
 - 特定施設入居者生活介護 光陽ホーム サービス区分
 - 三居沢デイサービスセンター サービス区分
 - 三居沢居宅介護支援センター サービス区分
 - ⑦アルテイル青葉拠点区分(社会福祉事業)
 - 特別養護老人ホームアルテイル青葉 サービス区分
 - 短期入所生活介護 アルテイル青葉 サービス区分
 - 認知症高齢者グループホーム青葉の風 サービス区分
 - 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 アルテイル24
 - ⑧アルテイル宮町拠点区分(社会福祉事業)
 - 地域密着型特別養護老人ホームアルテイル宮町 サービス区分
 - 短期入所生活介護 アルテイル宮町 サービス区分
 - ⑨八幡町拠点区分(社会福祉事業)
 - ケアハウス青葉ハイツ サービス区分
 - ヘルパーステーション青葉の家 サービス区分
 - 認知症高齢者グループホームはちまんの風 サービス区分
 - 八幡デイサービスセンター サービス区分
 - 八幡居宅介護支援センター サービス区分
 - 八幡訪問看護ステーション サービス区分
 - ⑩仙台市路上生活者等自立支援ホーム清流ホーム拠点区分(公益事業)
 - ⑪教育研修事業拠点区分(公益事業)
 - ⑫奨学金貸与事業拠点区分(公益事業)
 - ⑬花京院マンション拠点区分(収益事業)
 - ⑭フレンドル八木山拠点区分(収益事業)
 - ⑮エクレール青葉拠点区分(収益事業)

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	278,274,998	0	0	278,274,998
建物	2,125,343,429	7,857,648	111,641,749	2,021,559,328

定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
合計	2,406,618,427	7,857,648	111,641,749	2,302,834,326

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し
該当なし

8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

基本財産建物（取得価額）	2,556,101,253円
基本財産土地	271,981,879円
収益事業財産建物（取得価額）	22,660,000円
収益事業財産土地	18,540,000円
運用財産土地	43,962,400円
計	2,913,245,532円

担保に供している債務の種類及び金額は以下のとおりである。

設備資金借入金（1年以内返済予定額を含む）	1,051,546,000円
長期運営資金借入金（ " ）	40,857,000円

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	3,745,748,310	1,724,188,982	2,021,559,328
小計	3,745,748,310	1,724,188,982	2,021,559,328
その他の固定資産			
建物	117,481,226	51,206,616	66,274,610
構築物	27,501,486	15,948,172	11,553,314
機械及び装置	19,220,374	11,178,426	8,041,948
車輛運搬具	330,900	330,897	3
器具及び備品	121,605,725	97,433,198	24,172,527
権利	3,094,189	887,258	2,206,931
ソフトウェア	8,212,708	3,566,282	4,646,426
その他の固定資産	7,926,880	0	7,926,880
小計	305,373,488	180,550,849	124,822,639
合計	4,051,121,798	1,904,739,831	2,146,381,967

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	142,722,405	0	142,722,405
短期貸付金	334,800	0	334,800
合計	143,057,205	0	143,057,205

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

八幡訪問看護ステーションが平成29年12月から休止しております。